

研修No.34 緩和ケアアドバイザー養成研修会日程

研修時間 9:30～16:00

開催月日	研修科目	ELNEC	ねらい	内容	時間数	講師名
8/20(火)	開講式 オリエンテーション		・オリエンテーション	・挨拶 ・オリエンテーション	1	
	島根の緩和ケアの動向		緩和ケアの現状と今後の展望について理解する	・島根のがん医療 ・島根県のがんおよび緩和ケア対策の現状と今後の展望	1	島根県健康福祉部 健康推進課
	緩和ケア病棟の紹介		・緩和ケア病棟における看護ケアや活動を知る	・県内の緩和ケア病棟の紹介 ・研修生との交流(質疑・応答など)	0.5	浜田医療センター 竹元千恵
	患者・家族の声を聴く		がんと共に生きる患者と家族のニーズと活動の実際を知る	・がんサロンの意義と活動 ・がん患者家族から話を聴く	1.5	島根県立大学 平野文子 患者会サロン関係者
	訪問看護の現状と紹介		訪問看護ステーションの活動を知る	・島根県の訪問看護ステーションの現状	1	訪問看護STせきせい 山田理絵
8/21(水)	EOLにおける看護	M1	・緩和・EOL看護の基本を学ぶ		1	
	痛みのマネジメント	M2	・がん患者の疼痛マネジメントに関する具体的な理論と方略を学ぶ。 (疼痛のメカニズム、疼痛アセスメント、がん性疼痛緩和のためのケアなど)		1.5	島根県立中央病院 小松歩美
	症状マネジメント	M3	・がん患者の症状マネジメントに関する具体的な理論と方略を学ぶ。 (呼吸器症状や消化器症状などについてのアセスメント、症状緩和のためのケアなど)		1.5	浜田医療センター 竹元千恵
	事例検討	M2・3	演習		1.5	
8/31(土)	EOLにおける倫理的問題	M4	EOLにおける倫理的ジレンマと対応を学ぶ ・生命の尊厳と生命倫理 ・倫理的問題への対応 ・意思決定への支援		5.5	京都大学医学部附属 病院倫理支援部 竹之内沙弥香
9/8(日)	放射線治療を受ける患者・家族への援助		放射線治療を受ける患者と家族に、適切な支援をするために、放射線治療と看護の実際を学ぶ。	・放射線治療とは ・照射方法種類と効果 ・有害事象出現のメカニズムとその対応	5.5	兵庫県立粒子線医療 センター藤本美生
9/9(月)	がん患者の精神・心理		がんが心に及ぼす影響を理解しアプローチの実際(精神症状のマネジメント、コミュニケーションなど)について学ぶ。	・精神腫瘍学とは ・がん患者に発生頻度の高い精神疾患とその対応 ・スピリチュアルペインについて ・がん医療に必要なコミュニケーションスキル	5.5	広島大学 教授 岡村仁
9/10(火)	EOLにおける文化への配慮	M5	・エンド・オブ・ライフ・ケアに影響を及ぼす文化的側面について概観する ・患者や家族、および医療スタッフ間のコミュニケーションを図り、文化に配慮したケアを行うために必要なアセスメントについて学ぶ		1.5	島根大学医学部附属 病院 三吉由美子
	(がん患者との)コミュニケーション研修：患者の意思決定を支えるために	M6	患者や家族と良好な人間関係を築き、患者や家族の状況に応じて、適切なコミュニケーションを図るためのスキルを学ぶ		4	島根県立大学 平野文子
9/24(火)	がん看護に活かせる看護理論		がん看護に活かせる看護理論について理解を深め、実践に活かす	・がん患者の心理的理解とケアに活用できる看護理論 ・がんおよび終末期患者の心理的プロセスの理解とケア	5.5	島根県立大学 平野文子
9/25(水)	9:30～15:00		在宅ケアに関する施策や社会資源を理解し、地域包括ケアシステムの構築について学ぶ	・在宅ケアに関する保険医療福祉施策 ・地域の社会資源の種類と活用 ・地域包括ケアシステムの構築	3	松江保健所 村下伯
	地域包括ケアシステム		グループワークを行い、地域包括ケアシステムについて理解を深める		1.5	ファシリテーター 平野文子
	オリエンテーション 個別相談				1	
10/1(火)	9:30～12:00		経済的負担の多いがん治療に適應する社会資源について理解し、患者支援に役立てる	・在宅緩和ケア移行時の支援：退院調整と支援 ・在宅で活用できる社会資源と手続きなど	2.5	島根県立中央病院 萬代由喜子
	13:00～16:00 地域における「在宅緩和ケア」の現状と課題		地域における「在宅緩和ケア」の現状を理解し、地域に必要な緩和ケア支援と自己の課題を考える	・地域緩和ケアの現状 ・在宅緩和ケアに必要な退院支援 ・在宅ケアの準備と調整・地域連携 ・在宅における緩和ケアの実際	3.0	訪問看護STせきせい 山田理絵
10/2(水)	喪失・悲嘆・死別	M7	・喪失や死別の伴う心理的反応を理解し、サポートの方法を学ぶ ・家族の悲嘆について学ぶとともに、看護師自身の悲嘆についても考える		1	松江市立病院 吉本歩
	臨死期のケア	M8	・死を迎える患者とその家族へ、最善のケアを提供するために必要な事柄を学ぶ		1.5	
	13:00～15:00 高齢者看護における緩和ケア	M9	高齢者(認知症含む)の尊厳ある生を支援するために、老人看護の視点から緩和ケアを学ぶ	・高齢者の終末期ケアにおける諸問題と支援(認知症を含む) ・高齢者支援と社会資源	2	松江赤十字病院 内部孝子
	15:15～16:15 質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成	M10	質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアを達成するために、一人ひとりの看護師が臨床の中で果たす役割を理解する		1	松江市立病院 吉本歩
10/18(金)	小児がん患者と家族への支援体制の現状と課題		小児がんの特徴を理解し、患者及び家族への支援を考える	・小児がんの特徴と種類 ・島根県における患者・家族への支援体制の現状と課題 ・小さな子供を持つがん患者さんへのサポート	5.5	島根県立大学 矢田昭子

開催月日	研修科目	ELNEC	ねらい	内容	時間数	講師名
9月～11月	実地研修： ・がんサロン見学 ・患者会活動への参加			がんと共に生きる患者と家族のニーズと活動の実際を知る		
11月～12月	実地研修 ・在宅ケア :1日			在宅ケアの実際を見学し地域との連携を学び、今後の実践に活かす		
2020 1月～2月	実地研修 : 2日間 (緩和ケア病棟見学実習)			緩和ケア施設におけるケアの実際を見学し、今後の実践に活かす		
3/6(金)	・研修のまとめ ・修了式			研修の目的・目標の達成内容を整理し、緩和ケアアドバイザーとしての自己の課題を明確にし、今後の実践に役立てる	5.5	緩和ケア推進委員会